

毎月の《読む実学》と《ニュース&データコンパクト》をあなたへ

メビウス Member's Press

メビウス主宰
浅沼 公子

- 講義ダイジェスト 新春特別講演 人と会う 人と話す「声は妙薬です」
- 会員お仕事紹介 勝美運輸有限会社 岡村ひさ子さん 清美さん
- 今月のニュース&データコンパクト
- 経営者のためのインフォメーション

主事からのメッセージ

男のように考え、レディのようにふるまい、犬のごとく働け ~Part1~

Think a man Act like a lady Work like a dog

前号に続き、
私の師となった3冊の本よりその一冊

『男のように考え、Think a man
レディのようにふるまい、Act like a lady
犬のごとく働け、Work like a dog』

石原一子 (訳) 高島屋 (常務取締役) デパート業界で
初の女性役員となった。

1980年 A ニュートン (米コンサルタント) 著

「あ、そうなのか」と、男社会の真っ只中にいた
私に、働き方の方向性を見出してくれた本である。
この本の中で私が深くうなずいた章を紹介する。

アリストテレス=ARISTOTLE

- ・ 男性はあらゆるものを計る尺度である。
ビジネス社会は男性がルールを作り、
スコアをつけ、ゲームをしている
- ・ 女性は特別に優れていなければ、
このゲームには参加させてもらえない
- ・ 選ばれてゲームに参加できたら、
仕事をつづけるために男性社会のルールを
身につけなさい

この言葉は私の眠れる頭を一蹴りするに十分だった。

男社会の中で、まず服装から考えた。

男性の社会には濃紺の背広、スーツ上下揃い。
白のYシャツ、ネクタイ、黒の靴という定型、定番
がある。

女性にはそれが無い。

スーツ・ワンピース・パンツ・プリント生地
の種類・カラー24色・明度、デザインばらばら。
これでは男性の定型社会の中であまりに違和感
がある。

濃紺の背広軍団の中であまりに1人目立ちすぎ、

「今日のあなたのファッションは、
ビジネスに？」と、初戦からマイナス点が付く。

そこで、私なりの女性の定形キーワードを考えた。

清潔感、デザインは定型、スーツスタイル、
カラーは1色のみ。

靴はプレーンな中ヒールで黒または茶。

スーツは女性らしい清潔感・品性と優しさを持つ
白、またはそれに近い色。

デザインは襟なし。V字ライン。一年を通して
長袖。

フォームは、上下揃いスーツ。女性らしい品性と
優しさを出すために、前身肩近くに小さいパン
コール。

白いスーツは、濃紺の背広軍団の中でも決して戦
わない。色の好みのある男性にも受け入れられる。
私のイメージカラーとなると、白のスーツを着た
人は「浅沼さん」と覚えてくださる。何百人の中
でも分かっていただけ。

・ アクセサリー

白のスーツにあうのは、イヤリング、ネックレス
いずれもシンプルなパールである。

極力光り物 (ダイヤ等) は避けて、いつもお客様
を意識する。

指輪は、何かと人の目に触れることが多いため、
祝い事以外はつけない。

以上で、男性社会に入れるカタチはできた。

男性がルールを作っているゲームに参加するた
めには選ばれなくてはならない。さらに選ばれ続
けなければならない。

今の社会は We make our future together.

(男も女も共に未来をつくっている) のではないか。

次回へ続く

新春特別講演&ティーパーティー

平成28年1月21日（木）太田グランドホテル PM1:00～PM4:00

新春を迎え、女性のためのビジネススクールメビウスは、お陰様で171回の講演会を開催することができました。皆様のお陰と深く感謝申し上げます。

みなさんもお存知の“テレビ朝日 黒柳徹子氏の「徹子の部屋」”は、1976年に放送がスタートし、今年の2月で40周年目に突入します。

今回は、「徹子の部屋」の梅崎早苗氏を講師にお迎えし、「徹子の部屋」が愛され続ける理由や、黒柳氏のユニセフの活動に同行した際のお話などをご講演いただきました。

参加された皆様からは「内容も話術も素晴らしく、とても楽しく拝聴いたしました」「もっと、梅崎氏の思いをお伺いしたかった」「何事もポジティブにとらえる考え方、これからの生き方の参考にしたい」などのお声をたくさんいただきました。

では、当日の講演内容をご紹介します。



メビウス主宰 浅沼公子

人と会う 人と話す 「声は妙薬です」

～「徹子の部屋」制作40年から学んだこと～

講師：「徹子の部屋」 梅崎早苗 氏

「徹子の部屋」



「徹子の部屋」が始まったのは、1976年。立ち上げ時からディレクターを務めている梅崎氏のお仕事は、出演者の交渉から、小道具の準備まで多岐にわたります。

番組はご存知の通り、ゲストと黒柳氏の対談です。2名の出演者に対して、番組を支えるスタッフはなんと！100名近くになります。セットを組み立てる人、お茶を入れる人・・・さまざまな方たちがこの長寿番組を支えています。この組織力は素晴らしいですね。

最近、仕事の中で「顔を合わせて言葉を伝える」ということが、少なくなり、メールで連絡が来るが多くなりました。「打合せは〇時からです！」とちょっと声を出せばみんなに伝わるのに、メールの文字からは、言葉のニュアンスが伝わらないことが多いように感じます。「人と会う 人と話す 『声は妙薬です』」。円滑なコミュニケーションを築くには、やはり言葉・声が大切ですね。

ユニセフ

ユニセフ親善大使の黒柳氏。梅崎氏は黒柳氏のユニセフの活動に同行をしています。以前ニュースにもなりましたが、海外にて活動中にスパイと間違われて、バスごと拘束されたことがありました。黒柳氏の人柄や行動力で、食料を調達することができ、死と隣り合わせの緊張した状況にも関わらず、無事に過ごすことが出来ました。どんな苦しい状況においても、夢や希望を持ち、悲観的に考えないことは、経営にとっても大事なことでないでしょうか。

貧困な国を訪れた際、どんなに悲惨な生活環境にある子供でも、黒柳氏は子供たちを胸に抱き寄せます。そんな暖かみのある黒柳氏のお人柄が、多くの方々の心を惹きつけているのでしょうか。

これからも「徹子の部屋」応援してます！

ぜひ50年、60年を目指してください！



ティーパーティ & 会員交流会

後半はパーティー会場へ。メビウス学長 脇田直枝氏にご挨拶をいただき、和やかな交流会が始まりました。新春を祝う華やかなテーブルと皆様のご歓談で会場は笑顔でにぎわい、新規会員のご紹介やお楽しみ福数合わせなど、皆様の会話も弾み、和やかなティーパーティとなりました。

お帰りの際、参加者の皆さまへ、番組オリジナル「徹子の部屋×ハローキティドロップキャンディ」をプレゼントいたしました。

黒柳氏のヘアスタイルをしたキティーちゃんがプリントされた、とってもキュートなドロップ缶です。



学長
脇田直枝氏



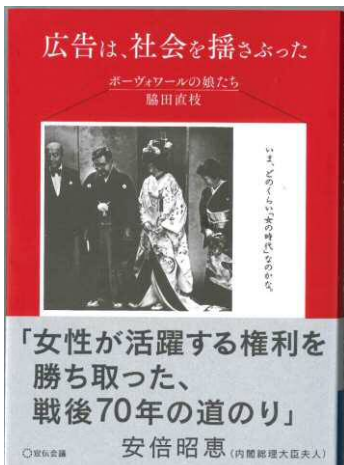
新規会員のご紹介



脇田学長 最新刊のご案内

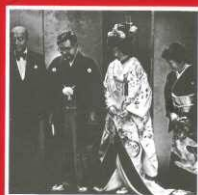
今回の講演会にもご出席くださいました メビウス学長 脇田直枝氏が、このたび宣伝会議より『**広告は、社会を揺さぶった ボーヴォワールの娘たち**』をご出版。時代の牽引車としての広告、女性たちの変遷と時代の変化についてご執筆なさいました。

お求めは、お近くの書店、宣伝会議ONLINE、amazon.co.jp、hontoネットストア等各ネット書店まで。
税別2,000円



広告は、社会を揺さぶった

ボーヴォワールの娘たち
脇田直枝

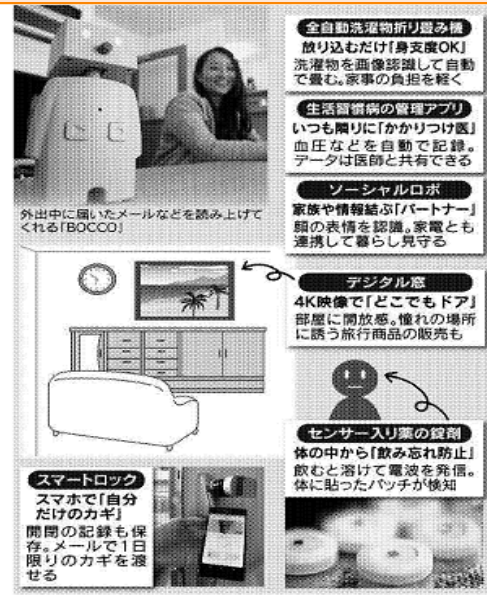


「女性が活躍する権利を
勝ち取った、
戦後70年の道のり」

◎宣伝会議 安倍昭恵 (内閣総理大臣夫人)

暮らしを進化、VBの技 新しい技術やサービス 2016.1.4 日本経済新聞

あらゆるものがインターネットにつながる「IoT」の浸透に合わせ、ベンチャー企業(VB)が暮らしを変える新しい技術やサービスを相次ぎ開発し、活躍を広げている。家電やIT(情報技術)機器をつなぐ「コネクティドホーム」は、便利につながる家を演出する。家族と情報をむすぶ「ソーシャルロボット」は、「話せる家族」として欧米の動きを取り込みつつ日本でも拡大。ITで健康をまもる「デジタルヘルスケア」も注目を集める。健康維持と医療費抑制につながるとして新サービスが相次ぎ誕生。高齢化が進む日本でも内需が膨らみそうだ。



高齢者の運転ミス目配り 納得いく「卒業」を... 2016.1.7 日本経済新聞

駐停車の失敗や急ブレーキ、ウィンカーの出し忘れ。高齢者ドライバーが運転する車に乗っていて、ヒヤッとした経験がある人は少なくないはず。個人差はあるが認知症のサインかもしれない、家族が早めに変化に気付くことが事故防止のカギだ。身体機能が明らかに衰えたり、認知症と診断されたりしたときには納得して運転を“卒業”してもらいたい。そのためには家族や知人で代わりに運転してくれる人を探すほか、代替交通機関がないかを調べるなどサポートが大切になってくる。免許を自主返納すると身分証代わりになる「運転経歴証明書」の交付を受けられる。提示すると交通機関や運賃、美術館や飲食代の割引が受けられる自治体や企業のサービスも広がっている。



高齢者運転免許自主返納ロゴマーク

110番 2割「緊急性なし」 相談専用電話「#9110」 2016.1.10 日本経済新聞

警察が受理した110番通報のうち、相談や苦情など緊急性のない通報が21.9%に上った。前年同期の24.3%より2.4ポイント減ったが依然として高い水準となっている。例えば、「高速道路の渋滞情報を教えて」「持ち物をなくしたが、どうしたらよいか」といった相談のほか、「一人でいるのがさみしい」「パソコンに文字が入力できない」など警察の対応とは関係ない通報もあった。通報内容を分類別で見ると、交通事故などの交通関係が全体の31.9%で最も多く、犯罪や不審者などの各種情報が13.4%で続いた。警察庁は1月10日を「110番の日」と位置づけ、緊急の通報以外は相談専用電話「#9110」の利用を呼びかけている。



訪日客に「農家民泊」 地方観光を活性化

2016.1.15 日本経済新聞

訪日客が過去最高を更新して増え続けるなか、宿泊施設の不足が深刻になっている。一般住宅などに有料で旅行者らを泊める民泊が広がっている。一般的な民泊は大都市が中心となっているが、JTBは訪日外国人が農家に宿泊して農作業などを体験する「農家民泊」の取り扱いを始める。栃木県の農家に泊まるプランを3月まで販売。需要動向などを見極めたうえで、2016年度に本格展開したい考えだ。日本を何度も訪れる外国人が増加し、関心も多様になる。地方の農村などを訪ねたいという要望も増えると見ており、法規制に沿った農家民泊を活用して需要を取り込む。空き家となっている農家の離れに泊まり、農産物の収穫体験や、農家とのだんらんも楽しめる。料金は一人1泊5760円、飲食やサービスなど地域活性化に向けた波及効果もあるとみて、積極的に取り組みたい考えだ。



父の育児 阻む職場 「パタハラ」12%が経験

2016.1.26 日本経済新聞

バタハラの具体例

君だけが早く帰ってチームの和を乱している

「奥さん働かせて自分が休むの？」

「父親の出番は今じゃない」

「職場で居場所が無くなって働きづらくなるぞ」

「おまえの娘の発熱で社員が不幸になる」

そう言われても子供の迎えが...

不利益待遇

- 減給・降格
- 希望しない転勤
- 昇格停止
- 退職勧奨される

(注) バタハラ対策プロジェクトの実態調査より

育児休業などを取得する男性が職場で嫌がらせなどを受ける「パタニティ(父性) ハラスメント」が子育てをめぐる新たな問題となっている。子供を持つ働く男性の1割以上が経験のあることが判明。政府は4年後に男性の育休取得率を13%とする目標を掲げるが、現状は2%にとどまっている。専門家は「職場の意識改革に加え、長時間労働など働き方の変革も必要」と指摘している。男性が育児に積極的にかかわれるようになれば女性の社会参加にもつながる。

◇ 老後は「1人暮らし」が幸せ ◇

2016.1.20 産経ニュース

家族同居より生活満足

1人暮らしの高齢者は家族と同居している高齢者よりも生活の満足度が高く、悩みが少ない。医師の調査から、高齢で体が不自由になると家族の介護が頼りと思われがちだが、体調があまりよくない人でも独居のほうが満足度が高かった。家族と同居する人の満足度が低い理由について、「家族への対応に苦慮するため」と分析する。家族とうまくいかなかったり、コミュニケーションが取れなかつたりすれば、生活の満足度は急激に下がる。独居なら、体調が悪くても自分のペースで動いて家族に配慮する必要もない。ただし満足度の高い1人暮らしの条件は、1) 自由に勝手気ままに暮らせること、2) 信頼できる同世代の友人や親類が2~3人いてたまに話ができること、3) 住み慣れた土地に住んでいること。



有期雇用特別措置について

平成25年に改正労働契約法が施行され、有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたとき、労働者が事業主に申し込むことにより、有期労働契約が無期労働契約に転換するという仕組み(無期転換5年ルール)が創設されています。これに関して、平成27年4月より特別措置(一定の者について対象外とする措置)が設けられることとなりました。

1 特別措置となる労働者の範囲

今回、新たに専門知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法という法律が制定され、労働契約法に特例が設けられました。対象となる者は、次の①・②です。

- ① **専門的知識等**を有する有期雇用労働者(賃金額が厚生労働省令で定める一定額以上)であって、その専門的知識等を必要とする業務(5年を超える一定期間内に完了予定のもの)に就くもの(②に該当する者を除く)
- ② **定年(60歳以上)**のものに限る)に達した後、引き続いてその事業主に雇用される有期雇用労働者(**定年後の継続雇用者**)

2 特例の取り扱い

ここでは、多くの企業で対象となる上記②の者(定年後の継続雇用者)に関する取扱いを取り上げます。この場合、特例の適用を受けるためには、企業は「**第二種計画認定・変更申請書**」を作成し、都道府県労働局長の認定を受ける必要があります。

また、この申請書の中で、対象となる労働者の特性に応じた雇用管理に関する措置の内容を記載することになっており、具体的には次のいずれかの措置を実施することとなります。

- ① 高年齢者雇用安定法第11条の規定による高年齢者雇用推進者の選任
- ② 職業能力の開発及び向上のための教育訓練の実施等
- ③ 作業施設・方法の改善
- ④ 健康管理、安全衛生の配慮
- ⑤ 職域の拡大
- ⑥ 知識、経験等を活用できる配置、処遇の推進
- ⑦ 賃金体系の見直し
- ⑧ 勤務時間制度の弾力化

従来、無期転換5年ルールは、定年後の継続雇用者にも例外なく適用されてきました。したがって、60歳定年後の有期労働契約が5年を超えた場合には、労働者の申し込みにより無期転換権が例外なく発生することとされてきました。この場合の対応として、多くの企業がいわゆる「**第2定年**」を設けました。

今回の改正により、都道府県労働局長の認定を受けることにより適用が除外されることから「継続雇用制度」や「嘱託社員規程」等の見直しが必要となってきます。

ご不明な点は、事務局にお尋ねください！

メビウスは、あなたの会社の
強力サポーターです

個別相談

経営には確かな

アドバイザーが必要です。

ビジネスのあらゆる課題に、

豊富な知識と経験で

あなたの身近な強い味方。

ご相談をお伺いするのは…

主宰：浅沼 公子 又は
顧問：関田 恭裕 です。

〈相談日〉 **2月12日(金)** AM10時
～PM5時

〈場 所〉 ㈱浅沼経営センター足利本社

〈料 金〉 無 料

〈ご相談のお申込み〉

締切り 2/9

～マイ・デスク～ わたしの相談

女性のライフステージの変化…

マネープラン見直しのタイミングです。

生命保険のご相談…管理台帳を作りましょう

マネー・ライフ プランのご相談

ご相談をお伺いするのは…

主幹：三上 洋子 です。

〈相談日〉 **2月23日(火)** AM10時
～PM5時

〈場 所〉 ㈱浅沼経営センター足利本社

〈料 金〉 無 料

締切り 2/15

上記の相談日以外でもご相談を承ります。お気軽に事務局までお問い合わせください。

お電話：0284-41-1324 Mail：office@bs-mebius.net

My SELECTION

～私のオススメ！～

真冬の水分補給



先日祖母が脱水症状で体調を崩したため、
我が家では真冬の水分補給について考える機会になりました。

夏場は、スポーツドリンクを薄めたものを積極的に飲んでいて
祖母ですが、秋から冬になると、身体が冷えてしまうため、飲まなくなって
しまったということでした。

代わりに喉が渇いた時にはコーヒーを飲む頻度が増え、水分補給とはいえない状況が
続いていたそうです。実は私自身にも当てはまるが多かったため、一緒に改善して
いくことになりました。

改善ポイント①：朝白湯をつくり、水筒に入れて少しずつ飲む

改善ポイント②：コーヒー・紅茶は1日2杯まで！

改善ポイント③：スポーツドリンクをお湯で割って飲む

初めはなかなか大変でしたが、最近は慣れてきた様子で体調も戻ってきています。

皆様も冬場の隠れ脱水にご注意ください！

メビウス事務局 大久保 貴恵

勝美運輸有限公司

運輸・通信業

岡村 ひさ子 さん

岡村 清美 さん



〒326-0322

足利市野田町1120-16

足利トラックセンター内

・TEL : 0284-72-4591

・FAX : 0284-72-1720



物流とは常に産業・経済の変化とともに変遷を重ねていくものです。「物を運ぶ」という行為は変わらなくても、物流というビジネスは時代のニーズに応え、常に新しい発想を持ち、進化が求められる業界と私共は考えております。

当社は柔軟かつ実直な経営に努め、流通業務の社会的重責を認識し、「安心・安全・信頼」

をモットーに社員一同専心最善を尽くして日々業務に励んでおります。



コラム 辛口甘口こなごと

選ばれた理由

活字中毒の私は「新聞偏愛主義」であると何度か当コラムでも宣言している。ここ数年毎日欠かさず目を通す欄。それは、「首相官邸」「首相日々」等で小さく載っており、前日の首相の行動が分刻みで書いてある箇所だ。手許の2016.01.17毎日紙面。《午前9時20分公邸から東京・市谷加賀町の裏千家東京道場。初釜式に出席。10時24分公邸。午後5時1分〈中略〉共同インタビュー。6時5分東京・銀座のすし店「銀座鮎一」。妻昭恵さんと共に〈中略〉会食。8時39分東京・富ヶ谷の私邸。》といった具合。お国入りした1.11の紙面では《午前10時4分羽田空港。午後0時1分昭恵夫人、母親の洋子さんと共に全日空693便で山口宇部空港。14分山口県宇部市の飲食店「カレーハウス ニューオックス」。昭恵夫人、洋子さんらと食事。1時33分同県美祢市の道の駅「おふく」。住民らと記念撮影。菓子を購入。2時17分同県長門市の安倍家の墓。父安倍晋太郎元外相の墓参り〈中略〉7時14分同市の焼肉店「焼肉やすもり下関グリーンモール本店」。地元の若手支援者と会食。8時59分自宅。》とある。なぜ、欠かさずに目を通すのか。私が注目しているのは**その多大な宣伝効果**だ。

どのような経緯から候補に挙がるのかは知らないが、首相が訪れたとされる施設、店舗等は**当然に担当者の厳しいチェック・ダブルチェックがなされ、それをクリアしたからこそ選ばれている**。あらゆる点で「安心」「安全」が保証され、「太鼓判」が押されたといってもよいだろう。全国紙に1面広告を出す、全国ネットのTVCMを流す以上の宣伝広告だ。周辺へのパイプの太さや根回しなどもあろうが、それだけで決してない。**同業ひしめく**中、**必ず紅一点にも似た「選ばれた理由」があるはず**だ。だから、かの地に行ったらぜひ寄ってみたいと思うのだ。

こうした観点から当該欄を見ている読者はいないのかもしれないが、**一面記事にも匹敵する情報源が詰まっている**。

主幹 三上 洋子